

令和7(2025)年度とちぎ自動車産業振興協議会 事業報告

計 画 概 要	実 施 事 業																				
<p>1 ネットワーク形成支援 産学官のネットワークを形成し、相互交流、情報交換等を促進</p>	<p>(1) とちぎ産業振興協議会及びとちぎ未来技術フォーラムの会員数 (社・団体)</p> <table border="1" data-bbox="571 506 1423 797"> <thead> <tr> <th>組 織</th> <th>R7年度当初 会員数</th> <th>入退会数</th> <th>現会員数 (R8.4.15)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車</td> <td>420</td> <td>-11</td> <td>409</td> </tr> <tr> <td>航空宇宙</td> <td>264</td> <td>+6</td> <td>270</td> </tr> <tr> <td>医療福祉機器</td> <td>308</td> <td>-1</td> <td>307</td> </tr> <tr> <td>フォーラム (AI・IoT・ロボット、光学、 環境・新素材)</td> <td>372</td> <td>+9</td> <td>381</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) プロジェクト推進会議及びフォーラム幹事会 幹事、顧問等により、令和7年度事業の内容等について協議 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車…R7.3.24(月)：オンライン開催 ・航空宇宙…R7.3.28(金)：オンライン開催 ・医療福祉機器…R7.3.24(月)：オンライン開催 ・未来技術…R7.3月：書面開催 </p> <p>(3) とちぎ産業振興協議会定期総会、とちぎ未来技術フォーラム幹事会等 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：R7.5.14(火) ・会場：ホテル東日本宇都宮 </p> <p>○とちぎ産業振興協議会定期総会(自動車、航空宇宙、医療福祉機器) <ul style="list-style-type: none"> ・議題：令和6(2024)年度事業報告について 令和7(2025)年度事業計画(案)について 役員改選(案)について ・参加：自動車…215社・団体(含委任状172)、60名 航空宇宙…135社・団体(含委任状91)、61名 医療福祉機器…172社・団体(含委任状137)、48名 ・結果：各議案について原案どおり承認 </p> <p>○とちぎ未来技術フォーラム幹事会 <ul style="list-style-type: none"> ・議題：令和6(2024)年度事業報告について 令和7(2025)年度事業計画(案)について ・参加：23社・団体(含委任状8)、29名 ・結果：各議案について原案どおり承認 </p> <p>○とちぎ産業振興協議会・とちぎ未来技術フォーラム合同講演会 <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ：「トランプ関税が日本企業のサプライチェーンに与える影響と対応」 講師：一般財団法人国際貿易投資研究所 研究主幹 高橋 俊樹 氏 ・参加：193名 </p>	組 織	R7年度当初 会員数	入退会数	現会員数 (R8.4.15)	自動車	420	-11	409	航空宇宙	264	+6	270	医療福祉機器	308	-1	307	フォーラム (AI・IoT・ロボット、光学、 環境・新素材)	372	+9	381
組 織	R7年度当初 会員数	入退会数	現会員数 (R8.4.15)																		
自動車	420	-11	409																		
航空宇宙	264	+6	270																		
医療福祉機器	308	-1	307																		
フォーラム (AI・IoT・ロボット、光学、 環境・新素材)	372	+9	381																		

計 画 概 要	実 施 事 業																						
<p>1 ネットワーク形成支援 産学官のネットワークを形成し、相互交流、情報交換等を促進</p>	<p>(4) コーディネート事業 (公財)栃木県産業振興センターにコーディネーターを配置し、協議会及びフォーラム会員企業からの各種相談等に対応</p> <table border="1" data-bbox="571 367 1347 736"> <thead> <tr> <th>分 野</th> <th>コーディネーター等</th> <th>相談等対応件数 (R8. 3. 31現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">自動車</td> <td>安部 浩也</td> <td>32件</td> </tr> <tr> <td>石塚 計一</td> <td>40件</td> </tr> <tr> <td>航空宇宙</td> <td>田代 真一</td> <td>73件</td> </tr> <tr> <td>医療福祉機器</td> <td>村中 勇一</td> <td>43件</td> </tr> <tr> <td>AI・IoT・ロボット</td> <td>とちぎビジネスAIセンター</td> <td>384件</td> </tr> <tr> <td>光学</td> <td rowspan="2">七五三木 浩一</td> <td>10件</td> </tr> <tr> <td>環境・新素材</td> <td>60件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 情報提供事業 ホームページ、メールマガジン等により随時、実施事業や県、国、支援機関における各種支援施策等に関する情報を提供</p> <p>(6) 協議会及びフォーラムの連携 各協議会が開催したセミナー、人材育成講座等においてフォーラム会員の参加を広く呼びかけたほか、フォーラム事業における交流やコーディネーターを介した情報交換等により連携を図った。</p>	分 野	コーディネーター等	相談等対応件数 (R8. 3. 31現在)	自動車	安部 浩也	32件	石塚 計一	40件	航空宇宙	田代 真一	73件	医療福祉機器	村中 勇一	43件	AI・IoT・ロボット	とちぎビジネスAIセンター	384件	光学	七五三木 浩一	10件	環境・新素材	60件
分 野	コーディネーター等	相談等対応件数 (R8. 3. 31現在)																					
自動車	安部 浩也	32件																					
	石塚 計一	40件																					
航空宇宙	田代 真一	73件																					
医療福祉機器	村中 勇一	43件																					
AI・IoT・ロボット	とちぎビジネスAIセンター	384件																					
光学	七五三木 浩一	10件																					
環境・新素材		60件																					
<p>2 人材育成・確保支援 各産業分野や技術領域において求められる質の高い多様な人材の育成・確保のための取組を実施</p>	<p>自動車</p> <p>(1) 自動車産業次世代人材育成事業 ○次世代自動車人材育成講座 (R8. 2. 24～25) ・テーマ：「従来自動車の機能と構造について」 「自動車の電動化に関する最近の状況について」 ・講 師：帝京大学 ・会 場：帝京大学宇都宮キャンパス自動車技術センター</p> <p>(2) CATIA (V5) 3次元設計入門講座(航空宇宙との合同事業) (R7. 7. 28～8. 1) ・名 称：CATIA (V5) 3次元設計入門講座(自動車との合同事業) ・講 師：富士エアロスペーステクノロジー(株) ・会 場：県央産業技術専門校 ・参 加：4社・団体、5名</p> <p>(3) マシニングセンタ入門講座(航空宇宙との合同事業) (R7. 8. 25～27) ・名 称：マシニングセンタ入門講座 ・講 師：県央産業技術専門校、エムーゲ・フランケン(株) ・会 場：県央産業技術専門校 ・参 加：4社・団体、6名</p>																						

計 画 概 要	実 施 事 業
<p>2 人材育成・確保支援 各産業分野や技術領域において求められる質の高い多様な人材の育成・確保のための取組を実施</p>	<p>共 通</p> <p>(1) 現場改善支援事業 日産自動車(株)の協力により、生産性向上や在庫削減等の現場改善活動を支援</p> <p>○現場改善講師派遣事業(ファンド事業※) ※ とちぎ未来チャレンジファンド活用助成事業(以下同じ) 日産自動車(株)社員が支援企業に赴き、生産現場改善を直接指導 ・支援企業：3社(2年目企業:3社、1年目企業:0社) ・協力：日産自動車(株) NPW改善コンサルティング室</p> <p>(2) 企業概要説明会 新卒者採用の円滑化に向け、大学等と連携し企業概要説明会を開催</p> <p>○宇都宮大学(R8. 2. 10～12) 参加企業数：13社、参加学生数：1,184名</p> <p>○帝京大学(R8. 2. 3～6) 参加企業数：26社、参加学生数：308名</p> <p>○小山工業高等専門学校(R7. 10. 1) 参加企業数：21社、参加学生数：329名</p> <p>○関東職業能力開発大学校(R7. 11. 21) 参加企業数：1社、参加学生数：228名</p> <p>○県央産業技術専門学校(R8. 2. 9) 参加企業数：28社、参加学生数：52名</p> <p>(3) 「女性×ものづくり企業」エンパワーメントモデル事業 本県が強みをもつ製造業における更なる女性活躍に向け、女性の業務領域の拡大に取り組む企業の支援を実施 ・支援企業：3社</p> <p>○成果発表セミナー(R8. 2. 6) ・会 場：県庁東館4階講堂 ・参 加：35社・団体、54名</p>

計 画 概 要	実 施 事 業
<p>3 研究開発支援</p> <p>加工技術や製品等の具体的研究・開発等を進めるため、研究会、助成事業等を実施</p>	<p>自動車</p> <p>(1)次世代モビリティ事業化推進事業</p> <p>○次世代自動車技術市場化促進研究会(次世代のクルマづくり研究セミナー) (R7. 10. 19)</p> <p>次世代自動車技術の最新動向等についての理解促進等を支援するための講演会及び見学会を開催</p> <p>①栃木工場の概要説明・紹介</p> <p>②いすゞ自動車(株)栃木工場の第三工場見学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会 場：いすゞ自動車(株)栃木工場 ・参 加：20社・団体、20名 <p>(2)自動車産業イノベーション推進事業</p> <p>①次世代自動車技術探究ワークショップ</p> <p>HONDA の製造プロセスをテーマとしたワークショップを、国が設置したとちぎ自動車部品サプライヤー支援拠点と連携しながら実施</p> <p>ア ものづくり技術動向セミナー (R7. 9. 12)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車生産技術全般の最新動向などの紹介 講 師： かながわ自動車部品サプライヤー支援センター チーフコーディネーター 柳原 秀基 氏 ・参 加：24社・団体、60名 <p>イ HONDAのものづくりを支える生産技術セミナー (R7. 10. 3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HONDAのプレス/樹脂/鋳鍛造部品に対するニーズと金型進化の方向性等についての講演 講 師：本田技研工業(株)金型生産部 部長 若林 一城 氏 ・参 加：33社・団体、78名 <p>ウ ものづくり課題共有ワークショップ(1st) (R7. 11. 14)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HONDA の金型製造プロセスの最前線と課題/ニーズを紹介 講 師：本田技研工業(株)金型生産部 金型設計課係長 坂井 裕 氏 ・参 加：26社・団体、44名 <p>エ ものづくり課題共有ワークショップ(2nd) (R8. 1月～2月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HONDA の金型製造プロセスの課題/ニーズに提案意欲のあるサプライヤーの製造現場を HONDA が直接訪問するなどして、技術交流を図る ・参 加：6社 <p>オ 成果報告会 (R8. 3. 9)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HONDA および参加企業による提案概要・ワークショップ参加の気づき・感想等についての報告 ・参 加：24社・団体、57名 <p>②CAE試作品開発ワークショップ (R7. 10. 9～10, 10. 24, 11. 7, 11. 21, 12, 11～12)</p> <p>測定・設計・試作・検査の一連のプロセスを実践的に習得するワークショップを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参 加：6社

計 画 概 要	実 施 事 業
<p>3 研究開発支援</p> <p>加工技術や製品等の具体的研究・開発等を進めるため、研究会、助成事業等を実施</p>	<p>③デジタルものづくり推進事業</p> <p>モデルベース開発(MBD)の活用促進を図るためのセミナーを開催</p> <p>○デジタルものづくり体験セミナー</p> <p>(R8.1.27・会場：産業交流センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ：「3次元CAD/CAE操作体験セミナー」 講 師：(株)TEK ・参加：5社・団体、8名 <p>共 通</p> <p>(1) 戦略3産業・未来3技術に係る重点共同研究</p> <p>戦略3産業・未来3技術における技術開発を支援するため、波及効果が高いテーマについて、企業等と産業技術センターが共同研究を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「協働ロボットによる自動化工程の更なる生産性向上に関する研究」(自動車、AI・IoT・ロボット) 参加企業：1社 ・「水と二酸化炭素によるカテーテルチューブ内表面改質法の開発」(医療福祉機器) 参加企業：2社 <p>(2) イノベーションエコシステムプロジェクト支援事業</p> <p>県内中堅・中小企業が抱える課題の解決に向け、東京圏のコミュニティ拠点等を通じた企業間の交流・連携や、大学等が保有するシーズとのマッチングについて支援した。</p> <p>①イノベーション・コミュニティ連携促進事業(R7.10.31)</p> <p>外部連携によるイノベーションを求める企業等と、革新的な技術・アイデアを有するスタートアップ等とのマッチングを図るため、企業等の課題等を発表する「Tochigi Innovation Pitch ～Startup×Industry～」を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会 場：CIC Tokyo Venture Café (東京都港区) ・登壇者：県内のスタートアップ企業2社 <li style="padding-left: 20px;">県内の中堅企業等2社 <li style="padding-left: 20px;">宇都宮市オープンイノベーションプログラムの <li style="padding-left: 20px;">前年度ホスト企業2社 ・参加：約100名 <p>②学術シーズ活用推進FS事業</p> <p>中堅・中小企業等が抱える課題について、大学等有するシーズを調査し、県産業技術センターが橋渡し機関として企業と大学等をマッチングする研究開発を実施した。</p> <p>(5テーマ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 熱可塑性CFRPの穴あけ加工におけるばり抑制に関する調査研究 2 表面改質/熱プレスによるプラスチックの接着剤レス接着技術に関する調査研究 3 保存性向上を目的とした乳酸菌の選抜・培養に関する調査研究 4 スマートテキスタイル分野への参入に向けた繊維素材への機能性

計 画 概 要	実 施 事 業
<p>3 研究開発支援 加工技術や製品等の具体的研究・開発等を進めるため、研究会、助成事業等を実施</p>	<p>付与技術に関する調査研究 5 プラスチックの水平リサイクルに関する調査研究</p> <p>(3) イノベーションエコシステム推進補助金 産学官金の連携体に取り組む新技術・新サービス・新製品開発に要する経費の一部を助成（中堅企業者：助成率1/3以内・限度額3,000万円、中小企業者等：助成率1/2以内・限度額2,000万円） ・実績：5件</p> <p>(4) 技術高度化・製品開発等助成(ファンド事業) 会員企業が行う技術の高度化、新技術の開発等に要する経費の一部を助成(助成率2/3以内、限度額500万円) ・実績：2件</p>
<p>4 販路開拓支援 取引拡大を図るため、展示会の開催や会員情報発信等を実施</p>	<p>自動車</p> <p>(1) 展示商談会 県内ものづくり企業等が有する新技術・新工法等を、自動車メーカー等に対して提案し、企業の販路開拓を支援 ・協力企業：日産自動車(株) ・出展企業：27社 ・来場者：391名(2日間)</p> <p>(2) 販路開拓スキルアップ事業(航空宇宙との合同事業) 自社の技術、製品の売込み手法の研究(事前研究)、商談の場における成果の実践(展示・商談)、振り返りによる改善(フォローアップ)を通じて会員企業の販路開拓・拡大等を支援 ・参加：10社</p> <p>①事前研究 ・開催日：R7.12.17(オンライン) ・講師：(株)シャベリーズ 代表取締役 丸山 久美子 氏</p> <p>②オートモーティブワールド2026への出展 ・会期：R8.1.21~23 ・会場：東京ビッグサイト(東京都江東区) ・来場者：78,673名</p> <p>③フォローアップ ・開催日：R8.2.4(オンライン) ・講師：(株)シャベリーズ 代表取締役 丸山 久美子 氏</p> <p>共 通</p> <p>(1) 販路開拓・認証取得助成(ファンド事業) 販路の開拓、品質マネジメント等の認証取得に要する経費の一部を助成(助成率2/3以内、限度額150万円) ・実績：12件</p> <p>(2) 会員情報等発信</p>

計 画 概 要	実 施 事 業
<p>4 販路開拓支援 取引拡大を図るため、展示会の開催や会員情報発信等を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栃木県ものづくり企業ガイドブックの配付 ・ 県のホームページで協議会及び会員企業の情報を発信 <p>(3) 栃木県海外販路開拓・拡大支援事業費補助金 海外見本市等への出展及び海外向け商品の改良等に対して助成を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助対象者：県内に本社または事業所がある中小企業等またはそのグループ ・ 対 象 事 業：海外で開催される見本市等への出展経費、海外電子商取引に係る経費、海外向け商品改良経費、国際規格・認証取得経費、外国人材受入支援に係る経費 ・ 補 助 率：補助対象経費の3/4以内、上限50万円 ・ 補 助 実 績：16件 <p>(4) とちぎベトナムサポート拠点事業 県内事業者のベトナムでの経済活動に加え、県と同国政府機関、高等教育機関等との調整などを一元的にサポートする拠点をベトナム・ハノイ市に設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対応案件数：9件、その他照会等49件 ※R7.12月末時点
<p>5 企業立地支援 誘致インセンティブの強化等により、関連企業の集積拡大等を促進</p>	<p>(1) 地域未来投資促進法による支援 地域未来投資促進法に基づき県が作成した第2期栃木県基本計画(計画期間：R11.3.31まで)において定められた地域の特性を活用し、県が定めた一定の付加価値額及び地域の事業者に対する経済的効果が見込まれる事業(地域経済牽引事業)を行う民間事業者に対し各種支援を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実績：6件(R8.3月末時点) <p>《主な支援制度》</p> <ol style="list-style-type: none"> ①税制措置 ②金融による支援措置 ③規制の特例措置等 ④国予算による支援措置 <p>(2) 地域再生法による支援 地域再生法に基づく「とちぎ本社機能立地促進プロジェクト」(計画期間：H28.3.15～R13.3.31)において、県知事に計画を申請し認定を受けた事業者の本社機能等の移転・拡充を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認定実績：2件(R8.3末現在) <p>《主な支援制度》</p> <ol style="list-style-type: none"> ①オフィス減税の特例措置 ②雇用促進税制の特例措置 ③中小企業基盤整備機構による債務保証 ④日本政策金融公庫による中小企業向け低利融資 <p>(3) 立地支援関係の県補助金</p> <ol style="list-style-type: none"> ①栃木県企業立地・集積促進補助金 本県への企業立地、研究開発機能や本社機能を有する工場等の立地を促進するため、土地の取得・建物の新築等に対して補助

計 画 概 要	実 施 事 業
<p>5 企業立地支援 誘致インセンティブの強化等により、関連企業の集積拡大等を促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実績：16件 (R8. 3月末現在) ②栃木県産業定着集積促進支援補助金 県内で長年生産活動をする既存企業の工場等の新增設、建替えに対する補助 <ul style="list-style-type: none"> ・実績：18件 (R8. 3月末現在) ③栃木県本社機能等立地支援補助金 企業の地方拠点化を図るため、本社機能等を県内に設置する場合のオフィス賃借料に対して補助 <ul style="list-style-type: none"> ・実績：4件 (R8. 3月末現在) ④栃木県オフィス移転推進補助金 県外企業がリモートワークを推進するために地方への移転や分散をする目的で、県内にオフィスを設置する場合の賃借料に対する補助 <ul style="list-style-type: none"> ・実績：5件 (R8. 3月末現在) ⑤女性活躍オフィス立地・拡大補助金 県内の女性雇用創出のため、本県への情報通信業等のオフィス設置・拡大に係る賃借料、通信料及び新規女性雇用に対する人件費を補助 <ul style="list-style-type: none"> ・実績：7件 (R8. 3月末現在)
<p>6 資金調達支援 戦略3産業・未来3技術等の分野における円滑な資金調達を支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 産業政策推進資金 <ul style="list-style-type: none"> ○重点政策推進融資 県が戦略的に推し進める産業施策に取り組む企業を対象とした県制度融資による優遇資金 <ul style="list-style-type: none"> ・実績なし (R8. 2月末現在) (2) 産業立地促進資金 <ul style="list-style-type: none"> ①新規立地促進融資 各種法令等に基づく県内工場適地や県内産業団地への工場等新設に対する融資 <ul style="list-style-type: none"> ・実績なし (R8. 3月末現在) ②グローアップ融資 先進的な大規模投資等に対する融資 <ul style="list-style-type: none"> ・実績なし (R8. 3月末現在) (3) 地域再生支援利子補給金 県内で雇用創出を伴う設備投資を行う企業が、指定金融機関から資金を借入れる際、内閣府から利子補給金を受けられる制度 <ul style="list-style-type: none"> ・利子補給期間：金融機関が事業者へ最初に貸付けした日から5年間 ・利子補給率：最大0.7% (利子補給される融資額の上限は20億円) ・対象業種・規模：制約なし ・対象事業：工場の新設／増設／移転等整備、新商品開発・製造用の設備導入、生産改善設備等導入などで雇用創出を伴う事業

計 画 概 要	実 施 事 業
<p>7 成長産業の育成に向けた支援</p> <p>成長産業の育成に向けた「経済と環境の好循環」の創出のための事業者の取組を支援</p>	<p>共通</p> <p>(1) カーボンニュートラル経営セミナー 経営層を対象に、国や企業等のトップクラスのカーボンニュートラル実現に向けた動向や考え方等を紹介するセミナーを開催 講 師：環境省 関東地方環境事務所 地域脱炭素創生室 テーマ：「いま中小企業が取り組むべき「脱炭素経営」とは」 ①第1回（県北会場）R7.5.29 参加者：31名 ②第2回（県南会場）R7.6.2 参加者：25名 ③第3回（県央会場）R7.6.3 参加者：38名（計：94名）</p> <p>(2) 新産業創出支援事業（一部、栃木県産業振興センター基金事業） カーボンニュートラル実現に向けた新産業分野における革新的な技術開発やシステム構築等に対して、経費の一部を助成 ・FS 調査に対する助成 新規0件 ・インキュベーション研究に対する助成 新規1件 継続0件 ・実用化開発に対する助成 新規0件 継続2件</p> <p>(3) 製造工程脱炭素化促進事業 製品製造時におけるCO2削減など、サプライチェーン全体での脱炭素化の潮流に対応し、県内企業における製造工程の脱炭素化を促進するため、セミナーや相談会の開催、アドバイザー派遣、モデル創出事業、グループワークを実施 ①アドバイザー派遣事業 企業ごとに異なる個社の課題や各企業に応じた設備の投入等について助言するアドバイザー派遣事業を実施 ・実績：5社 ②サプライチェーン炭素化モデル事業 製造工程の高効率化を通じた脱炭素化に資する改善モデルを創出し、県内企業のサプライチェーン全体での脱炭素化に対応していくことで競争力を強化する。 ・実績：2件 ③カーボンニュートラル・ナレッジシェアリング事業 県内企業への情報共有・横展開の強化に向け、ワークショップや製造現場見学を実施。 ・参 加：19社・団体、38名</p> <p>(4) 脱炭素化技術育成支援事業（栃木県産業振興センター基金事業） 県内企業の脱炭素化に資する技術を研究の初期段階から育成支援するため、技術開発に要する経費の一部を助成（助成率2/3以内、限度額500万円） ・実績：1件</p> <p>(5) 成長産業技術活用研究会事業 県内企業の脱炭素化の課題解決のために、最新技術情報を提供する研究会及び技術・ノウハウの蓄積を図るワーキンググループ(WG)を開催 ・テーマ：マルチマテリアル化技術、再生材料・バイオプラスチック関連技術</p>

計 画 概 要	実 施 事 業
<p>7 成長産業の育成に向けた支援</p> <p>成長産業の育成に向けた「経済と環境の好循環」の創出のための事業者の取組を支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・開催回数：研究会 4 回、WG計 5 回(マルチマテリアル 3 回、再生材料・バイオプラスチック 2 回) ・参 加：99社・団体、119名 <p>(6) カーボンニュートラル推進融資 脱炭素化に資する製品・技術の開発や設備導入等に取り組む企業を対象とした県制度融資</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績：1 件 (R7. 12月末現在) <p>(7) 新分野チャレンジ支援事業 今後成長が期待される産業分野に関連する事業に新たに取り組む県内のものづくり企業支援を実施</p> <p>①成長産業参入コーディネーター配置事業 (公財)栃木県産業振興センターにコーディネーターを配置し、企業からの相談等に対応</p> <p>②成長産業参入支援専門家派遣事業 新たな事業展開を希望する中小企業に対し、専門家(企業OB等)を派遣して、技術的な強みの見極めや業態転換に向けた事業戦略策定の支援、自社技術の売り込み手法の指導等を行い、競争力向上と販路拡大を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・派遣実績：8 社
<p>8 経済安全保障への対応を契機とした産業成長支援</p> <p>経済安全保障への対応を契機とした県内産業成長の促進</p>	<p>(1) 経済安全保障対応促進セミナー 経営層を対象に、経済安全保障に関する最新情報、経営上の留意点等についてのセミナーを開催</p> <p>[第 1 回] (R7. 11. 20)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ 1：経済安全保障について 内閣府 政策統括官(経済安全保障担当)付主査 鈴木 侖偉 氏 ・テーマ 2：対内直接投資審査制度 財務省 国際局調査課投資企画審査室 投資分析第三係長 小林 大介 氏 ・テーマ 3：経済安全保障の確保に向けて ～技術・データ製品等の流出防止～ 公安調査庁 関東公安調査局調査第二部 ・テーマ 4：経済安全保障をめぐる米中の動向と日本企業の対応 ～トランプ関税及び中国レアアースへの対応について等 (独法)日本貿易振興機構 調査部 国際経済課 馬場 安里紗 氏 ・テーマ 5：先端技術情報の流出防止について 栃木県警察本部 警備部 警備第一課 ・会 場：栃木県庁 6 階大会議室 1 ・参 加：157社・団体、162名 <p>[第 2 回] (R7. 12. 24)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ 1：安全保障貿易管理について～初級編～ 講師：①安全保障貿易管理アドバイザー 濱 宏 氏

計 画 概 要	実 施 事 業
<p>8 経済安全保障への対応を契機とした産業成長支援</p> <p>経済安全保障への対応を契機とした県内産業成長の促進</p>	<p>②経済産業省 貿易経済安全保障局 貿易管理部 安全保障貿易管理課 安全保障貿易国際室 課長補佐 松本 泉 氏</p> <p>③外務省 総合外交政策局 軍縮不拡散・科学部 不拡散・科学原子力課 主査 佐藤 隆信 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ2：経済安全保障と技術流出防止策について 講師：経済産業省 貿易経済安全保障局 経済安全保障政策課 技術調査・流出対策室 係長 山本 喜満子 氏 ・テーマ3：経済安全保障への取組と貨物の輸出管理について 講師：横浜税関調査部 情報管理室 情報管理官 高橋 鉄平 氏 ・会 場：オンライン (Teams) ・参 加：52社・団体、61名 <p>(2) 経済安全保障販路開拓支援事業</p> <p>自社の技術、製品の売込み手法の研究(事前研究)、商談の場における成果の実践(展示・商談)を通じて会員企業の販路開拓・拡大等を支援</p> <p>①ものづくりワールド東京2025</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参 加：4社 ア 事前勉強(Web) (R7. 6. 10) <ul style="list-style-type: none"> ・講 師：(株)シャベリーズ 代表取締役 丸山 久美子 氏 イ ものづくりワールド東京2025への出展(R7. 7. 9～11) <ul style="list-style-type: none"> ・会 場：幕張メッセ(千葉県美浜区中瀬2-1) ・来場者：55,749名 ウ 現地指導(R7. 7. 9) <ul style="list-style-type: none"> ・会 場：東京ビッグサイト(東京都江東区) ・講 師：(株)シャベリーズ 代表取締役 丸山 久美子 氏 <p>②SEMICON Japan 2025</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参 加：5社 ア 事前勉強(Web) (R7. 11. 20) <ul style="list-style-type: none"> ・講 師：(株)シャベリーズ 代表取締役 丸山 久美子 氏 イ SEMICON Japan 2025への出展(R7. 12. 17～19) <ul style="list-style-type: none"> ・会 場：東京ビッグサイト(東京都江東区) ・来場者：103,165名 ウ 現地指導(R7. 12. 17) <ul style="list-style-type: none"> ・会 場：東京ビッグサイト(東京都江東区) ・講 師：(株)シャベリーズ 代表取締役 丸山 久美子 氏 <p>(3) 特定重要物資関連技術強化事業</p> <p>特定重要物資等に関連する部品の開発力向上や技術の高度化等に資する研究開発に要する経費の一部を助成(助成率1/2以内、限度額1,000万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績：2件 <p>(4) 経済安全保障の確保に向けたサプライチェーン強靱化支援事業</p> <p>特定重要物資等に関連する部品の効率的な生産に資する生産設備の導入等に対する経費の一部を助成(助成率1/2以内、限度額1,000万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績：4件

